



スパークス・アセット・マネジメントがタカヨシ<9259>株式の大量保有報告書を提出



東証マザーズのタカヨシ<9259>について、スパークス・アセット・マネジメントが1月5日付で財務局に大量保有報告書（5%ルール報告書）を新規提出した。

提出理由は「「投資一任契約」及び「投資信託委託契約」に基づく純投資」によるもの。

報告書によると、スパークス・アセット・マネジメントのタカヨシ株式保有比率は、5.16%と新たに5%を超えたことが判明した。

報告義務発生日は、2021年12月31日。